



令和4年11月22日

蒲刈中学校だより

発行：呉市立蒲刈中学校
文責：校長 柿林 浩彦

第24号

修学旅行に行ってきました

11月15日(火)～17日(木)2泊3日の日程で、蒲刈中学校・豊浜中学校の2年生は合同修学旅行に行ってきました。本年度は修学旅行シーズンのこの時期に行いました。

行先は昨年度に引き続き四国とし、フェリーに乗って帰呉するというルートになりました。

修学旅行中は、天候に恵まれるとともに、3日間とも生徒たちは元気で、修学旅行をしっかりと堪能することができました。

1日目は高知市を訪れて、さっそく薫焼きでのカツオのたたき体験をしました。自分でつくったカツオのたたきを食べたのですが、さすが本場のたたきは美味しかったです。その後、桂浜へ行き、坂本龍馬記念館や水族館を見学しました。桂浜から見る太平洋は、瀬戸内海とは全く違って、生徒たちは雄大さを感じているようでした。また、11月15日(火)は坂本龍馬の誕生日であり、また、暗殺された日でもあったため、市内各地で様々なイベントが行われていました。

2日目は朝から海の守り神である金刀比羅宮に登りました。こんぴらさんと呼ばれ親しまれていますが、本宮までの参道の石段は785段、更にパワースポットである奥社には合計1368段の石段を上ります。奥社まで登った体力自慢の生徒たちは、更にパワーをもらっているようでした。午後はニューレオマワールドでの時間をたっぷり楽しみました。たくさんのアトラクションを体験することができ、大観覧車やバードフライヤー、いろいろな種類のジェットコースターは人気でした。夕方からはイルミネーションが鮮やかさを増し、とても綺麗でした。

3日目は愛媛県で砥部焼の絵付け体験をしました。何を描くのかを事前に考えていましたが、実際の絵付けはなかなか難しかったようです。でも、約1ヶ月後の出来上がりが楽しみです。そして、昼食では大変美味しい五色ソーメンと鯛飯をいただき、松山観光港で最後のショッピングをした後、楽しみにしていたフェリー「シーパセオ」に乗って帰呉しました。「シーパセオ」のデッキでは、修学旅行が終わるのを惜しむかのように会話を楽しんでいました。

修学旅行は中学校生活の楽しい思い出の1つになります。全員が3日間ずっと笑顔で過ごすことができ、思う存分楽しんだと思います。ご家庭でもしっかり修学旅行の様子を聞いてみてください。



第1日目【11月15日(火)】



第2日目【11月16日(水)】



第3日目【11月17日(金)】

